

平成19年度企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、企業会計方式で県が経営している事業は、次の3事業です。

企業会計は、一般会計が現金主義会計方式をとっているのと異なり、収益や費用の発生の原因である取引が行われた時点で記録整理する発生主義会計方式をとっており、「収益的収支」（事業活動によって生じる料金等の収益と人件費、物件費その他の費用の経理）と、「資本的収支」（施設、設備等の整備に関する収入や支出の経理）とに区分されています。

企業会計の本年度支出予算総額は、173億3,400万円で、前年度当初予算に比べ、5億863万円、3.0%の減となっています。

平成19年度企業会計予算

(単位：千円、%)

年度			平成19年度	平成18年度	増減 (C)	伸び率
会計			当初予算 (A)	当初予算 (B)	(A) - (B)	(C) / (B)
病院事業	収益的	収入	6,495,724	6,420,868	74,856	1.2
		支出	7,195,845	6,977,032	218,813	3.1
	資本的	収入	1,211,653	627,672	583,981	93.0
		支出	1,726,180	946,561	779,619	82.4
港湾整備事業	収益的	収入	498,003	862,548	△364,545	△42.3
		支出	494,518	822,080	△327,562	△39.8
	資本的	収入	0	2,523	△2,523	△100.0
		支出	264,488	311,504	△47,016	△15.1
交通事業	収益的	収入	5,866,121	6,294,268	△428,147	△6.8
		支出	5,830,640	6,253,952	△423,312	△6.8
	資本的	収入	796,937	523,996	272,941	52.1
		支出	1,822,325	1,514,234	308,091	20.3
合計	収益的	収入	12,859,848	13,577,684	△717,836	△5.3
		支出	13,521,003	14,053,064	△532,061	△3.8
	資本的	収入	2,008,590	1,154,191	854,399	74.0
		支出	3,812,993	2,772,299	1,040,694	37.5
	計	収入	14,868,438	14,731,875	136,563	0.9
		支出	17,333,996	16,825,363	508,633	3.0

- 1 病院事業会計 県民の健康保持に必要な医療を行うため、精神医療センター（精神） 島原病院（一般）の2病院を設置しています。
- 2 港湾整備事業会計 長崎港湾漁港事務所において、港湾施設の整備及び臨海地域の総合的開発を進めています。
- 3 交通事業会計 県民の交通の利便を図り、本県の経済及び文化の向上に資するため「県営バス」を経営しています。

各事業の業務予定量

会計名	区分	事業	予定量
病院事業	病床数		427床
		一般	250床
		精神	173床
		感染症	4床
	年間患者数		延 224,486人
		入院	延 130,079人
		外来	延 94,407人
	1日平均患者数		740人
		入院	355人
外来		385人	
港湾整備事業	（港湾施設提供事業）		
	野積場事業	施設数	7箇所
		利用面積	15,918㎡
	（土地造成事業）		
	小ヶ倉柳地区事業	附帯工事費	3,000千円
		測量調査費	700千円
	小江地区事業	附帯工事費	60,000千円
		測量調査費	2,000千円
	沖平地区事業	附帯工事費	20,000千円
		測量調査費	1,000千円
交通事業	車両数		397両
	年間走行料		19,601,000km
	年間輸送人員		15,564,000人
	車両購入		15両